

HIGASHIOSAKA CENTRAL ROTARY CLUB

(第2660地区)

WEEKLY BULLETIN

No. 8

東大阪中央ロータリークラブ

創 立 昭和47年2月20日
例 会 日 毎週月曜日 12:30~
例 会 場 所 シェラトン都ホテル大阪
事 務 所 大阪市天王寺区筆ヶ崎町5-38
〒543-0027 ロイヤルパークス桃坂1112号
TEL. 06(6772)2320
FAX. 06(6772)2327
E-mail:hrcr@at.wakwak.com



会 長 佐 藤 三千秋
会長ノミニー 百 濟 洋 一
副 会 長 和田栗 一 良
幹 事 大 畑 齊
会報委員長 宮 崎 康 治

MAKE DREAMS REAL 夢をかたちに

2008~2009年度 国際ロータリー会長 D.K.リー

第1697回例会 平成20年9月8日(月曜日) 第8号

本日の例会

9月8日(月) 第2例会

- ◎ソング 「奉仕の理想」
◎卓 話 「虫」
(担当: 福岡 康民会員)
◎本日の献立 フランス料理

来週の例会

9月22日(月) 第3例会

- ◎卓 話 「癒しと和解」
ールワンダ大虐殺結末ー
(担当: 有江 健会員)
◎本日の献立 お造り定食

先週の例会記録

9月1日(月) 第1例会

- ◎ビジター 八尾中央RC 林 明雄氏 他1名
◎ゲスト 米山奨学生 カルサメル・サイフル・アザム君

会 長 挨 拶

会 長 佐藤三千秋

先週例会の後、お忙しい中、会員増強バズセッションに参加して頂いてありがとうございました。引続き実施すること、楽しく面白い会にするためゴルフを含め気楽に参加できる趣味の会を作るこ

と、また各会員さんの入会を勧めたい人を気楽に例会に招待すること等、色々前向きな意見が出ました。これを進めて新入会員を一人でも多く入会して頂くように御協力お願いします。また、出原増強委員長他委員の方もよろしくお願いします。皆様、夏のお疲れが出ませんように祈願しております。

幹 事 報 告

幹 事 大畑 齊

1. 10月12日(火)、米山奨学生リクリエーション(宝塚観劇)の案内が来ています。金子委員長、出原カウンセラー宜しく御願い致します。
2. 本日例会終了後、定例理事役員会を5階カトレアの間で開催致します。宜しく御願い致します。
3. 2008~2009年度地区大会のご案内と参加申込書をポストに入れております。参加申込書は10月末までに事務局までご提出下さい。宜しく御願い致します。
4. 日本・中国音楽チャリティーコンサートが、主催の大阪ネクストロータリークラブより来ております。掲示板に掲示しておきますので宜しく。

出席報告

岡田委員

本日の会員数	44名
本日の出席者数	30名
本日の出席規定適用免除会員	15名
本日の出席率	75.00%
8月18日の修正出席率	84.21%

SAAニコニコ箱報告

松浦副SAA

- 大畑幹事 暑中御見舞いを多く頂き有難う御座います。ニコニコでお詫びさせて頂きます。
- 瀧田会員 久方振りに千葉の長女夫婦と孫3人と会食し、和やかな家庭で一安心しました。
- 鈴木会員 臨時収入がありましたので。
- 森 会員 例会欠席のお詫び。
- 三木会員 世界の平和を願って。
- 岩崎会員 初孫誕生。
- 松岡会員 残暑が厳しくなりました。体には気をつけましょう。
- 松浦会員 例会欠席のお詫び。

◎9月のお祝

- 入会記念日 瀧田、宮崎、楨（各会員）
- 会員誕生日 林、近藤、藤原、山本、佐藤（各会員）
- 夫人誕生日 木村尚枝様、岩橋江里様
- 結婚記念日 細川会員
- 創業記念日 瀧田、金子（誠）（各会員）
- 8月の内祝ニコニコ 累計 490,000円
- 8月のニコニコ箱 65,000円 累計 237,000円
- 8月の米山BOX 10,780円 累計 14,775円

卓話

「ロータリー世界大会出席と

アラスカクルージング」

森 豊一会員

2008年国際ロータリー年次大会に参加とアラスカクルーズ13日間の旅について話をさせていただきます。

今回も東京シティ日本橋ロータリークラブの橘さんからの誘いを受け、この旅行に参加しました。クルージングはイラッチの私としては性に合わないのに二の足を踏んでいたのですが、アラスカの氷河を観光できると、クルージングが如何に楽しいかを懇々と説得され、その気になった次第です。

関空からの便もなく、成田集合で、早朝伊丹発の便に乗り、出発しました。成田集合場所には橋氏と前回も一緒だった広島西南ロータリークラブの会長で、病院の理事長・荒木夫妻と、新しく東京板橋セントラルRCパスト会長の朝岡氏夫妻、東京小石川RCで東京商工会議所中小企業副委員長・新銀行東京取締役を兼任され、石原慎太郎都知事と一橋大学の同級生の梶原氏夫妻、介護付老人ホーム経営の島根県から参加の白崎夫妻と我々夫婦と6組の参加で、ツアーコンダクターは前々回、前回、今回と指名のJTBの斉藤氏でした、

6月6日に成田発で、最初はイチローの球団のあるシアトル着。シアトル市内観光でマリナーズ球場を見学、イチローや城島の大きな写真が飾られてあり、又球団グッズのみを販売している大きな店へ案内され、イチローグッズのTシャツ等を孫たちに買い、早速荷物を増やした次第です。

シアトルは坂の多い町で気候温暖で雨が少なく非常に暮らし易いそうです。乗船するまでの観光で、一通りダウンタウンのショッピングセンター通りや、ウォーターフロントと云われるダウンタウンの海側は観光客向の店やレストラン、フェリーの発着場があります。大きな海鮮市場があり、キングサーモン、伊勢海老の桁違いの大きいのが所狭しと並べられ、活気がありました。又スターバックスコーヒーの本店もあり、店の中は買い物客で大混雑でした。

午後、ワシントン港よりセレブティクルーズのインフィニティ号91000トン、定員1950人、975室、乗務員999人で全長294m巾32mの巨大な船に乗り込み、船内のエレベーターが12階まであるのにはビックリ仰天、驚き入りました。

船の中には1500人位入る大きな劇場があり、毎

晩ショーもあり、又レストランは、洋食・中華のバイキング形式や洋食専門のフルコース、単品のレストランは夫々500名位が一度に食事できる程の広さがあり、又フレンチ料理のフルコースは、30\$を支払い、服装もフォーマルでした。ここは、150人位収容で予約制でした。

又カジノ場も広く色々な機械も並び、ルーレットやカードもやっていました。又、ショッピングセンターもあり、レストランでのチップは一切込みになっており、船内専用のカードを首から下げられており、その番号で一切ツケになっており、最終目的地に着く前に、使用明細書が届けられ、JTBに申告したカードより自動的に精算できるようになっており、気楽な旅でした。

船旅は三日目にシトカに到着。ロシア正教会など、帝政ロシアの名残がある街並はアラスカの風光美を誇っており、又シトカ国立公園では、世界最大のトーテンポールが立っていました。

四日目はシトカからハーバードグレイシャーに着き、ハーバードグレイシャー周辺のクルージングで、長い年月をかけて作り上げられた氷河を見学。息を呑む様な景色で、二ヶ所で氷河が崩れ落ちるのを見、新しく作り上げられていく大自然の営みは圧巻そのものでした。

五日目はジュノーに到着。バスでメンデン氷河を見学の後ホエールウォッチングに出かけ、湾から船で30分の所で、アチコチから、潮を吹き上げ、浮き上がってくる鯨。又潜って行く時の尾の姿等を写真に撮り興奮のしつ放し状態でした。たまに一頭位の鯨を見るのが精一杯かと思いましたが、右や左に潮を吹く姿を見れるとは思っていませんでした。又、シャチの尾びれを離れた所で見れましたが、写真には撮れませんでした。

一興奮の後、船に戻り、晩餐会では、夫々の撮った写真を見せ合い、楽しく過ごしました。

六日目はケチカン着、ケチカン観光。七日目はビクトリア島に到着。伝統的な英国風な建物と落ち着いた佇まいの庭園都市で、市庁舎がライトアップされ、趣のある印象に残る島でした。

八日目の朝、シアトルのワシントン港に到着。バスで市内観光に出かけました。その中で一番の圧巻は世界最大のボーイング組立工場でした。ボーイング社のエベレット工場の建築面積は870万㎡、東京ドームの27倍あり、3000m級の滑走路があり、ジャンボ機24機が駐機できる駐機場があり、スケールの大きさには驚きました。先ず、館内の240人収容の劇場で、747ジャンボ機の組み立てられる様子を撮影した映画を見た後、地下道を通り、世界最大の容積を有する工場を見学しました。工場の高さは11階建てに匹敵し、全長3.4kmで、内部は摂氏22℃に保たれ、天井には機体を引き上げるクレーンも幾つか走り、エレベーターで上がった踊り場から工場が一望でき、余りにも広く、職員の数も少なく見えて、工場らしい忙しさが感じられませんでした。ジャンボ機6機、B-767を8機、同時に組み立てられる工場の広さと能力を持っているそうです。機体はボディやウィング等の9つのセクションに分かれ、最後に合体できる様なレイアウトになっていました。

売店にはボーインググッズ、飛行後の模型や飛行機のいろや模様をデザインしてTシャツに印刷出来たり、係達でも又大人でも楽しめそうな機械等取り揃えてありました。

最後になりましたが、シアトルから約3時間でロスアンゼルス着。朝食会場や大会会場等を観光後ホテルへ。6月15日に日本人親善朝食会へ参加。ホテルの会場入口でバイキング方式の朝食を自分で取って自由に席に着くようになっていました。定刻に挨拶が始まり、食事をする段取りで全国から約300名の方々が集まって約2時間、和気藹々と過ごした食事会でした。

その後、友愛の家に入り、各国の土産物等販売会場を見学。土産物の鞆を頂きました。土産物店は前回もソルトレイクで催され、今回はロスアンゼルスで土産物は変わり映えしなくて、特に買いたい物はありませんでした。夜、大会開会式へ参加。広い会場に各国の国旗入場から始まり、会長挨拶、各役員紹介等やミュージックショーや子供達のダンスなど次々と催され、盛大に執り行わ

れました。

翌日は自由行動でしたが、我々6組だけで、ロスアンゼルス市内観光をJTB専用バスで出かけ、リトルトーキョー、映画スターの豪邸の建ち並ぶビバリーヒルズ、ショッピング街やサンタモニカ、美術館等を巡り、最後の夜の食事に出かけました。

参加者の中では一番年上という事で最後の挨拶をさせられ、来年全員健康で、又イギリスの世界大会でお会いすることを誓いました。

世界大会参加と言えば恰好良いですが、お聞きの通り13日間の旅行中、大会出席は2日間で、付随の旅行が楽しみで参加している次第で、来年の大会は「ここで、ガムを食べると罰金もんだ」と、ガイドにシャレを云われた事のある、バックingham宮殿のあるイギリス旅行を楽しみにしております。以上拙い話をいたしました。ご静聴有難うございました。

卓話 [8月25日(月)]

「舞台芸能ばなし」

劇団どんちょう会座長

中川雅夫(カエルの子はカエル)様

プロフィール

昭和37年4月 NHK大阪演技研究所卒業。

昭和38年4月 松竹新喜劇入団。

藤山寛美座長と共に連続無休
公演23年間続ける。

平成3年12月 松竹新喜劇退団。

平成5年10月 中川雅夫どんちょう会結成、
代表となり演劇活動中。

松竹新喜劇時代的30年間にわたり、公私共にいろいろとお世話になりました藤山寛美先生の人なりの話や舞台芸能の裏話等をお話させて戴きます。寛美先生の存在があまりにも有名なものですから、私が寛美先生の弟子のように思われていますが、実は寛美先生の師匠の渋谷天外先生の最後の弟子です。ですから寛美先生は兄弟弟子の兄貴分となります。初めて天外先生に弟子入りを認めて戴いた頃の事ですが、お酒の大好きな先生は飲むと日頃の温厚な態度が一変し、奇想天外な行動をよく

されました。ある時、乗車拒否したタクシーに腹を立て前方の道路に大の字に寝転がり通行出来なくした事が有りました。今をもって思えばその他数々の奇行やパフォーマンスは、先生の弟子達に対する喜劇人としての笑いを取る為の訓練を、日頃から身を持って教えて戴いていたのではないのかなと感じております。

当然ですがその一番弟子の座は寛美先生ですが、兄弟弟子との事も有り私は非常に寛美先生に可愛がって戴きました。その寛美先生も天外先生に負けず劣らずの波瀾万丈の生き方をされてきました。お酒はそんなに飲まれませんでした。もう一つの方のお遊びは今の方々では到底真似の出来ないそれはそれはびっくり致しておりましたが、その中で生きたお金の使い方をよく教えられました。タクシー代780円のところを1万円を払いますので私がちょっと多すぎるのではと尋ねますと、「あのなあ、タクシーの運転手さん達はなあ、いつもいろんな人を沢山乗せる仕事をしてはるんや。人気商売の我々のうわさ話をしてもらえる事を考えれば安い宣伝費や」と、同じお金を使うにも値打ちのある使い方はその他の多くの場所で教えてもらいました。いざ舞台に入れば団員全ての台詞を覚え、舞台の雰囲気全てを察知して、演技中にもかかわらず、時にはアドリブで、時には勝手に脚本の筋書を替えてしまいます。団員もその内容に直ぐに合わせて演技することをきつく要求され、間違えば容赦なくとなりちらかされ、非常に大変な世界に飛び込んだものだとつくづく感じた事を覚えております。こんな厳しさを受け止め、めげる事なくついて行けるのも、しっかりとした自分の目標があるからこそ、又その厳しさはただのいじめだけでは無く、早く一人前になってほしいが為と分かっていたらこそ、自分を磨く為にも辛抱をものともせず頑張り通せるのです。今の世の中、自分勝手な親子供がまあ多い事、上下のマナーを厳しく守り、豊かな心を持つ教育を受け継いでいるのは芸能界だけなのではないでしょうか。